

脳卒中の医療連携体制



[県健康増進課作成]

脳卒中の医療機能基準

初期対応施設

- ・ 時間内または休日輪番対応時に、直ちに脳卒中の可能性を疑うことができる。
- ・ 脳卒中急性期施設と速やかに連携がとれる。
- ・ 診療ガイドラインに則した診療を実施できる。

急性期施設

- ・ 脳梗塞の場合、t-P Aによる治療並びに血栓回収が可能である。
- ・ リスク管理のもとに、早期リハビリができる。
- ・ 診療ガイドラインに則した診療を実施できる。

回復期・リハビリテーション 医療機関

- ・ 合併症・再発予防治療ができる。
- ・ ADL及びQOL向上に向けたリハビリテーションを実施できる。

療養病床を有する医療機関・介護老人保健施設

- ・ 再発予防治療を実施している。
- ・ 生活機能の維持向上に向けたリハビリテーションを実施できる。
- ・ 在宅復帰のための居宅介護サービスの調整が可能である。

かかりつけ医療機関

- ・ 再発予防に向けた取組を実施している。
- ・ 生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションを実施できる。

[大隅地域振興局作成]